

表. 糖尿病腎症各期(第2期以降)における看護のポイント Ver.2

(社)日本糖尿病教育・看護学会 特別委員会(糖尿病透析予防支援)改定 2014.6

腎症	腎症の病期	腎症2期	腎症3期	腎症4期
	支援目標	自覚症状に乏しい身体と糖尿病腎症の病期をつなげて理解し、自身の糖尿病と腎症を悪化させないための生活調整を支援する	糖尿病腎症の進行に伴って変化する身体を捉え、戸惑う気持ちに向き合い、変化せざるを得ない生活を引き受けられるよう支え、腎症を悪化させない生活・症状管理を支援する	腎症の進行が加速度を増し、多大な負荷や影響を受けやすい身体であることを理解し、身心ともに起こりうる危機的状況を乗り越え、新たな治療の円滑な導入及びその人の意思を尊重した療養生活が過ごせるよう支援する
1	チーム内の連携・調整	<ul style="list-style-type: none"> 尿中アルブミン～結果を定期的に確認し、検査がされていない場合は医師に依頼する 腎症2期であることを医師から告げてもらう 個人の病気の受け止めと療養行動への心構えにもとづき、療養目標の方向性を明らかにする 療養支援での患者の状況をカンファレンス等で情報を提供し、目標や具体策を評価・修正する 継続受診のための環境を調整・支援する 	<ul style="list-style-type: none"> 腎症の悪化に伴い患者が病気の進行をどのように受け止めているのかをチームに情報提供しながら、患者の個性に合わせた目標を設定し、チーム全体で支援できるように調整する 腎症3期であることを医師から告げてもらう 検査結果と患者の生活状況(Kの摂取状況、必要以上の糖質制限やエネルギー不足、たんぱく制限、塩分摂取状況、飲水状況など)を確認し、個性に合わせた必要な栄養指導につなげられるようチームに情報を提供する 	<ul style="list-style-type: none"> 腎症の悪化に伴い患者が病気の進行をどのように受け止めているのかをチームに情報提供しながら、患者の個性に合わせた目標を設定し、チーム全体で支援できるように調整する 腎症4期であることを医師から告げてもらう 患者の生活状況(食事、身体ケアに対するセルフケア力を含む)、患者の意向、医療者がとらえた身体状況を判断し腎代替療法の選択を患者とともに方向づける 適切な時期に患者が納得して治療を選択できるように、糖尿病チームと腎代替療法専門チームとの橋渡しを行う
2	病気(糖尿病腎症)と生活行動との関連の説明	<ul style="list-style-type: none"> 腎症の自覚症状に乏しい時期であり、現在の血糖管理が後の腎症進展に影響を与えることを説明する。 糖尿病腎症の1→4期の進展の概要と患者の尿アルブミン値を示し、腎症2期であることを説明する。 受診継続の重要性を説明する。 	<ul style="list-style-type: none"> 病期が3期に入った事を説明し、腎症に焦点をあてた生活調整が必要であることを説明する。 病期の変化に応じた生活調整により、現在の病期を長期にわたり維持できることを説明する。 	<ul style="list-style-type: none"> 腎症4期であることを伝え、腎機能の低下に伴い生活を変化させる必要があることを説明する。 腎機能を悪化させない生活調整について説明する。 腎機能低下に伴って意出現する症状、検査データに合わせた対処方法について説明する。
3	具体的な療養行動の相談	<ul style="list-style-type: none"> 血糖、血圧、体重コントロール上の課題、定期受診の困難さなど個々の療養生活状況の課題を確認し、実施可能な療養行動を患者とともに見出しながら、段階的に提案助言する。特に、減塩を推奨する。 教育技術(教材・教育方法等)等を活用し、成功体験につなげられるようフィードバック(ねぎらう・適切な評価)をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 望ましい療養行動(食事療法・運動療法・薬物療法など)の変化を強いられる時期であり、具体的な療養行動を示しながら、生活の中で実施可能な方法を提示したり患者とともに考えたりして療養行動の変化を支える。特に、塩分摂取は6g未満を目指す。 さらなる腎症悪化の要因となる感染性疾患、シックデイ、脱水等の予防・対策がとれるよう、患者とともに考え具体策を提案助言する(予防接種、日頃の予防行動など)。 	<ul style="list-style-type: none"> 腎症の悪化に伴い出現している症状との付き合い方(一日の生活リズム、活動と休息の在り方、社会生活など)を相談の場を作る。 生命に直結する症状の出現とその対処のための方法を指導し、サポート体制について相談の場を作る。 終末像を描いた上で、今後の治療を選択できるよう相談の場を設ける。 腎症の悪化に伴い、さらなる腎症悪化の要因となる感染性疾患の予防行動やシックデイの対策がとれるよう個々に応じた対策を患者とともに考え具体策を提案助言する(予防接種、日頃の予防行動など)。
4	セルフモニタリング指導	<ul style="list-style-type: none"> 家庭血圧測定・体重測定・血糖測定(必要時)が実施できるよう指導する。 自己の血液検査や尿検査結果(微量アルブミン、塩分摂取量等)が糖尿病および、糖尿病腎症の状態をどのように示しているのか、説明する。 血圧・体重、血糖などのセルフモニタリング指標と生活状況、血液・尿検査の結果と照らし合わせ伝える。 セルフモニタリングの実施とその意味が理解できるように説明する。 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭血圧測定・体重測定・血糖測定が実施できるよう指導する。 自己の血液検査や尿検査結果が糖尿病および、糖尿病腎症の状態をどのように示しているのか、説明する。 血圧・体重、血糖などのセルフモニタリング指標と生活状況、血液・尿検査(微量アルブミン、塩分摂取量等)の結果と照らし合わせ伝える。 セルフモニタリングの実施とその意味が理解できるように説明する。 腎症悪化の要因となる感染性疾患の初期の症状を発見し対処できるように指導する。 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭血圧測定・体重測定・血糖測定が実施できるよう指導する。 自己の血液検査や尿検査結果が糖尿病および、糖尿病腎症の状態をどのように示しているのか、説明する。 血圧・体重・尿量・回数との関係、血糖などのセルフモニタリング指標と生活状況、血液・尿検査の結果と照らし合わせ伝える。 セルフモニタリングの実施とその意味(緊急時の早期発見と対応)が理解できるように説明する。 「溢水によって生じる症状との関係をモニタリングでき、かつ受診の必要性を判断できるように説明する 着眼する重要度が糖尿病管理から腎機能管理に変化し、その指標も変化することを説明する。 腎機能を示すデータと照らしあわせ生活調整できるように具体策を提示する
5	症状管理(症状マネジメント)指導	<ul style="list-style-type: none"> 腎症の自覚症状に乏しいことを自覚する。 低血糖・高血糖に伴う自覚症状の理解し、対処について説明する。 シックデイの理解と予防・対処を説明する。 	<ul style="list-style-type: none"> 腎症の自覚症状に乏しいことを自覚する。 低血糖・高血糖に伴う自覚症状の理解し、対処について説明する。 腎機能に影響を及ぼす薬剤(風邪薬、鎮痛剤など)を示し、シックデイの予防・対処について具体的に説明する。 患者が自身の身体状況をとらえられるよう、血圧・体重測定データと生活状況を照らし合わせたり、受診時の検査結果と生活状況、身体的変化を照らし合わせ、伝える。 病期の進行に伴い合併する溢水状態の管理(飲水量管理、浮腫の出現の有無程度など)ができるよう説明する。 	<ul style="list-style-type: none"> 病期の進行に伴い合併する溢水状態の管理(飲水量管理、浮腫の出現の有無程度・呼吸状態の観察など)ができるよう説明する。また、これらの症状が悪化した際の迅速な受診行動への判断ができるよう支援する。 さらなる悪化の要因となる感染性疾患や脱水などに罹患した際の身体的変化が理解でき、受診行動につなげられるよう支援する。
6	腎症と向き合うことへの支援	<ul style="list-style-type: none"> 患者の「病気の自覚」と「現在の身体状況」の摺合せへの支援 糖尿病の合併症について、患者自身が医師の説明をどのように理解しているか確認し、合併症に対する患者の思いを聴く。認識のズレおよびズレにより生じた戸惑いやショックへの支援をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 患者の「病気の自覚」と「現在の身体状況」の摺合せへの支援 腎症の進行に伴い、治療方法が変更されることへの「戸惑い」や、腎不全期や腎代替療法への不安が軽減できるように支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> 患者の「病気の自覚」と「現在の身体状況」の摺合せへの支援 治療法選択の意思を確認し、混乱があればそれをほごきつつ、患者のよりよい自己決定を支援する。選択は一度決定しても変更が可能であることを伝えておく。 将来起こる可能性のある身体状況と日常生活への影響を理解し、緊急時および終末期への心と生活調整の準備を促す。